

有限責任中間法人 日本漢方交流会ニュース

金

匱

No. 41

編集 日本漢方交流会広報委員会

発行 日本漢方交流会事務局 香川県仲多度郡琴平町225 TEI 0877-58-8581 FAX0877-58-8583

日本漢方交流会ホームページ <http://www.kanpou.com/>

第 41 回全国学術総会 香川大会準備委員会より

学術総会香川大会の現在の予約お申し込み人数は 125 名ほどですが、会を盛り上げるのにはまだまだ少ない参加者です。すばらしい『特別講演』も企画いたしておりますので、今からでも間に合いますので是非ご参加のご予約をお願い申し上げます・・・

リバーサイドホテルは満杯ですが、ホテル紅梅亭とホテル桜の抄はまだお申し込みができます。2～3 人のグループで御参加下さい。(1泊2食税込 22,000 円～26,000 円)

洋室シングルを御希望でしたら、琴参閣ホテル(朝食付税込 12,750 円)が 5 部屋、少し学会会場から離れますが格安の琴平パークホテル(朝食税込 4,600 円)が 15 部屋ほど、今なら実行委員会にお申し込みいただければ予約ができます。

懇親会(会場：ホテル紅梅亭)の追加お申し込みは 11 月 22 日まで；11,000 円です。但し紅梅亭、桜の抄にお泊りの方は夕食が懇親会の宴会になっていますのであらためてお申し込みになる必要はございません。

電話：0877-58-8581

ファックス：0877-58-8583

日本漢方交流会企画部主催

“初学者のための漢方運用講座 (in 東京)” を終えて H.20.9.21

企画部長 中 川 智 代

本年度の最後の企画部の事業である“初学者のための漢方運用講座 (in 東京)”が 9 月 21 日(日)、皆様のご協力のもと、盛況にて無事終了致しました。

テーマは、林誠一先生による“自律神経失調症の漢方療法”、基礎理論は、林誠一先生による“薬味薬性”高橋宏和先生による“初学者のための問診講座”で、先生方の個性あるお話は、いろいろな方に印象深かったようです。参加人数は一般外部参加者 86 名(一般 83、学生 3) 交流会会員 2 名 東京漢方教育研究センターより 35 名(交流会会員 11、会員外 24)、で、計 123 名でした。アンケート(収率 59.3%)によりますと、90%が全体としてよかった、またやってほしいとの間には、ほとんどの人が希望していました。今回は、基礎理論が好評でした。シリーズでやって欲しいとの声もあり、初学者講座は、当初、処方や食養生から入りましたが、受講生の声を聞いているうち、現実にはもっと基礎の部分を知っている印象を受けました。

今年度は 3 回“初学者講座”を実施し大変ではありましたが、東海漢方協議会の先生方をはじめ、多くの先生方にご協力頂き、一般の皆様にも喜んでいただけたと思います。企画部の活動としても定着してきたと思いますので、これからも工夫をして面白くするための講座を提供していくつもりです。どうぞ宜しくお願い致します。



高橋宏和 先生 ↑



林 誠一 先生 ↑

“初学者のための漢方運用講座 in 名古屋”を受講して H.20.8.10

日本漢方交流会 個人会員 原 田 直 人

今回の「初学者のための漢方講座」は、私にとっては知識の再確認と新しい発見と、それぞれに意味があり、かなり有意義なものでした。伊藤先生のお話では、「陰と陽の関係について」が、特に印象に残りました。「全て陰」とか、「全て陽」というのは存在せず、必ず陰と陽が混ざっている(繋がっている)というのが分かりました。例えば、背中側が陽で、腹側が陰であるという所で、陰である腹側に痛みが起きると、それをかばって体を曲げるので、陽側の背中側にも痛みが出るという事です。腹側に痛みが出る場合は、患者さんが訴えておられる「腹部の痛み」だけで考えず、腹直筋、肋間筋、背筋などの緊張状態を確認して、最もバランスのとれた「半陰半陽」の位置、つまり、「正しい姿勢が大切なのだ」、という事を学びました。そして、次の太田先生のお話では、「なぜに風邪の初期に葛根湯が効くのか？」を、基礎から論理立てて、説明して下さいました。私のような、独学で学んでいる者にとっては、基礎から教えてもらえる機会はほとんど無いので、大変貴重なお話であり、ありがたく思っております。今までは、風邪の初期といえば葛根湯をとりあえず勤めていましたが、今回の太田先生のお話を聞くことが出来、どんな人には葛根湯を使ってはいけないのか、また、葛根湯を使える人でも症状によっては桂枝湯に切り替えるというヒントがつかめたような気がします。太田先生のお話のポイントが分かりやすく今回のレジュメに載っているので、私のような初学者の方で適切に漢方薬を使いたい方は、是非、今回のレジュメを御一読される事をお勧めします。そして最後の黒田先生のお話では、食事の重要性について再認識させられました。やはり、一に養生、二に睡眠、という事で、食事や生活態度に関する「養生」が、日常生活に於いて、とても大きな役割を果たしていました。そして最近では、コンビニエンスストアでのおにぎりでも、十穀米などの雑穀米のおにぎりも販売されるようになりました。ようやく雑穀米の良さが、一般消費者にも認知されるようになったのだと思います。そして、私にとって衝撃的だったのは、「牛乳は摂らない方がよい」という点でした。私は学校給食で牛乳を毎日飲んで育って来たので、これにはかなり驚きました。ですが、今回の黒田先生の話聞いて、確かにミネラルなどは、体を冷やす牛乳よりも、天然塩などから摂る方が、体には良いのだろうな、と思いました。

東海漢方協議会 会員 小 俣 直 樹 (小太郎漢方製薬株式会社勤務)

いつも東海漢方の毎月の講座を受講させて頂いております。今回は名古屋で開催という事で参加しました。漢方の勉強を始め15年以上になりますが、まだまだ分からない事ばかりです。

伊藤先生の話は漢方基礎理論でした。普段、歴史的な事については学ぶ機会が少ないのですが、処方がつくられた背景を知ると違った角度から理解ができると思いました。陰陽五行論については陰陽のバランス、虚実の状態、表裏内外に働く処方・生薬、気血水の働きを短い時間で解説されました。パソコンを使った画面で分かり易かったです。メモを十分に取れなかったのですが、改めて陰陽・五行についても理解を深めたいと思いました。

太田先生の話は風邪の漢方についてでした。人体が感冒に罹るまでの流れを、各処方各生薬の働きで解説されました。具体的に先生の治験なども上手く織り込まれ、大変参考になりました。特に風邪関連の処方は店頭で使える内容なので機会を見つけて処方の運用に役立てたいと思いました。

黒田先生は風邪の食養についてでした。体質によって摂らない方がよい食べ物や摂るべき食べ物が分かりました。悪食は腸を弱める話など普段の食生活にも応用できる内容でした。五行説に基づいた各組織に働く食べ物の解説は全て実生活に繋

一まずは「安全」であること一 安全 安定 安心のトリプルA 株式会社ウチダ和漢薬 ●本 社 東京都中央区日本橋本町4-2-8 ●本社事務所 東京都荒川区東日暮里4-4-10 03 (3806) 3846 http://www.uchidawakanyaku.co.jp	大正の時代から服み継がれてきた、漢方の老舗 ツバ印 建林松鶴堂 たてばやし・しょうかくどう 〈全国の薬局、薬店にてお求め下さい〉 http://www.kanpou-tatebayashi.jp		
生薬配合 入浴剤 延寿湯温泉 毎日の新しい習慣、美容と健康のための薬用植物入り入浴剤です。マツカワを配合したユニークな処方です!! その他、漢方の伝統的な処方に基いて作られたお風呂も取り揃えております。お気軽にお問い合わせ下さい。 ★花魁六ヶ丸 ★花魁萬葉丸 ★花魁三葉丸 ★花魁桂枝茯苓丸 ★花魁川草芍薬丸 小西製薬株式会社 東京都目黒区上石町2-1309 TEL 0729-81-2429 http://www.konishi-ph.jp	日本医学の先哲を尋ね、明治漢方の苦難を描いた、安西安周 幻の名著二冊が待望の復刻! <table border="1"> <tr> <td data-bbox="774 1971 1117 2105"> 復刻版 日本儒醫研究 安西 安周 著 A5判/上製/690頁/定価10,500円(税込) </td> <td data-bbox="1117 1971 1487 2105"> 復刻版 明治先哲醫話 安西 安周 著 A5判/上製/354頁/定価5,250円(税込) </td> </tr> </table> お申込み・お問合せ たにぐち書店 本店 0120-811-813 0120-811-817 http://t-shoten.com	復刻版 日本儒醫研究 安西 安周 著 A5判/上製/690頁/定価10,500円(税込)	復刻版 明治先哲醫話 安西 安周 著 A5判/上製/354頁/定価5,250円(税込)
復刻版 日本儒醫研究 安西 安周 著 A5判/上製/690頁/定価10,500円(税込)	復刻版 明治先哲醫話 安西 安周 著 A5判/上製/354頁/定価5,250円(税込)		

がる事なので意識して取り入れたいと思いました。玄米食の魅力については既に先生の話聞いていましたが、体を整える働きについて改めて知りました。あとは歯の働きと食べ物（主食・副食）のバランスについての話も良かったです。また機会があれば参加してみたいと思いました。

第 10 回漢方薬剤師育成研修会の報告



鉄村先生の講演 ↑

第 10 回漢方薬剤師育成研修会を平成 20 年 10 月 19 日(日)香川県さぬき市にある徳島文理大学香川薬学部で開催しました。今回は香川県薬剤師会の「つくる！漢方」との共同開催となりました。

参加人数の倍増が予想された為、製剤実習はいつもの佐々木良忠先生と香川彰宏先生にも講師をお願いしました。只、その日は香川県薬剤師会の薬草園観察会が午前中に開催され、香川彰宏先生は講師としてそちらにも行かなければならない為、今回はいつもと順番を逆にして、午前中に鉄村努先生の『漢方薬局開局マニュアル、経営ノウハウ』を、午後に佐々木良忠先生の薬局製剤実習を行う事となりました。製剤実習は「つくる！漢方」からの要望で「桂枝茯苓丸」を作る事になりました。

ところが、10 月初めに佐々木先生が倒れられ、開催も危ぶまれたのですが、香川先生に全面的に引受けていただき、何とか開催する事が出来ました。

に現漢 生代方 か医を す療 オスギ医療用漢方製剤 薬価基準収載 オスギ・ブランド 80品目 ジュンコウ・ブランド 32品目 オスギ 大杉製薬株式会社 本社営業本部 〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2 ☎(06) 6693-3301 東京・大阪・福岡・札幌・仙台・さいたま・横浜・名古屋・京都・広島・高松・鹿児島	和漢生薬問屋(創業昭和50年) 株式会社 田沼商会 TEL 04-7153-1143 FAX 04-7152-1188
漢方をよりよくより多くの人に 製造販売元 小太郎漢方製薬株式会社 大阪市北区中津2丁目5番23号 フリーコール ☎0088-25-4193	ジメイ丸 360丸(中国名:耳鳴丸) 耳鳴りでこんなつらい症状はありませんか? ● 貧血がみで、耳鳴りに悩まされている ● 睡眠不足が続くと悪化する ● 疲れがたまると悪化する ● いろいろすると悪化する 発売元 ■ ナチュラルヘルスのー 松浦漢方株式会社 ● 本社営業所 — 〒466-0054 名古屋市昭和区上町24-21 TEL (052) 883-5131 FAX (052) 883-5137 ● 東京営業所 — 〒101-0037 東京都千代田区神田西福田町2 TEL (03) 3254-7477 FAX (03) 3258-1707 ホームページ http://www.matsuura-kp.co.jp

参加者は「第 10 回漢方薬剤師育成研修会」からは 14 名（うち交流会会員は 5 名、会員以外は 9 名）、「つくる！漢方」は午前と午後を分けて参加できる様になっており、午前の参加が 17 名、午後の参加者が 24 名。又、今回は学生の申込みも 6 名あり内 2 名が午前も参加しました。

午前の鉄村先生の講演は 3 時間にも及びましたが、めったに聞けない話とあってみんな最後まで真剣に聴いていました。鉄村先生の話の後、ウチダ和漢薬の田中氏より薬局製剤支援コンピュータソフトの話があり、こちらもみんな熱心に聴いていました。

午後の香川先生の製剤実習は教授以下教室員の突然の参加もあり 50 名を超える参加者となりましたが、鉄村先生、高橋先生、村木先生そして須藤先生のサポートもあり、楽しい雰囲気の中、製丸機や手作りの桂枝茯苓丸が次々と作られました。

又、空いた時間で、煎剤の桂枝茯苓丸料も作成しました。

今回もアンケート調査をしましたが、その結果は後日報告します。



桃仁は炒めてから・香川先生 ↑



桂皮はケガをしないように削って下さい ↑

ご案内

第 8 回・初学者のための漢方運用講座 in 関西（企画部主催） テーマ：婦人病の漢方療法

平成 21 年 2 月 22 日（第 4 日曜日） 10:30 ～ 17:00 チサンホテル新大阪にて
講 師：太田順康先生他
問合わせ：日本漢方交流会企画部 菊一環子

第 1 回 冬期講習会「漢方医薬学の実践」（学術部主催）

【日 時】平成 21 年 1 月 11 日～12 日（日、月連休）1 泊 2 日
【場 所】コミュニティ嵯峨野 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4 TEL 075-871-9711
【講 師】須藤朝代、越智秀一、その他
【参加費】17,000 円（1 泊 4 食付）
【申込先】西京極薬局 須藤朝代 FAX 075-314-7417
メールアドレス nishikyogoku-yakkyoku@leto.eonet.ne.jp
【内 容】

東洋医学では陰陽の調和が重要であり、治療方法は“食”と“薬”が車の両輪のようなもので、両方とも同じレベル重要です。漢方一筋、漢方薬局経営の経験豊富な講師が漢方の基礎から応用、陰陽五行論を中心とした食養生までをご教授します。

▶▶ 広報担当からのお知らせ

- 日本漢方交流会ホームページを立ち上げております。活動予定などを掲載できますので広報委員までお知らせ下さい。パスワードは **kaiin** でお入りください。

平成 20 年 10 月編集



有限会社 **中央ファイリング**

▶印刷、製本 ▶企画、デザイン ▶DTP入出力

〒761-8071 香川県高松市伏石町 59-2 TEL(087)868-3433 FAX(087)868-3475

日本グラフィックサービス工業会香川県支部 会員